

- ◆裏面の点火方法をご確認し、正しい使用方法をお守りください。
- ◆遠方にてご使用される際は、あらかじめ練習等のテストを行ってください。

「点火できない」等のトラブルの際、お出掛け先までお伺い出来ない場合があります。

- ◆テントの中や室内では絶対に使用しないでください。
- ◆火気やコンロからは2 m以上離してご使用ください。
- ◆強風時は炎が消え易いので、不燃材にて防風対策をしてください。
- ◆炎が点いているか、常時ご確認ください。
- ◆夜間の保管は十分に安全上の配慮をお願い致します。

### 【点火しない・途中で出なくなった時】

調整器とホース接続部（カチット）を一度取り外し、最初から作業をやり直してください。内部のヒューズが働いた場合があり、やり直す事でリセットされます。

【返却時間】 9:00～18:00

【レンタル期間】 最長1週間となります。（レンタルの場合）

# レンタルボンベ・コンロの使用方法

## コンポジット容器用 (立消安全装置付コンロ)



### 1. 調整器の取り付け準備



調整器接続部のゴムキャップを外す。

### 2. 調整器の取り付け



調整器の接続部の金具を引きながら、調整器を接続部に押し当てた状態で金具を離す。  
軽く引いて接続されている事を確認する。

### 3. ホースの取り付け



ホースの継手(カチット)の先端を調整器接続部に真っ直ぐに押し当てて結合する。  
軽く引いて接続されている事を確認する。

### 4. ガスを出す



横になっているガス栓を縦にしてガス栓を開く。その際、**ゴムホースにガス器具が接続されていないとガスが止まります**。止まったら、手順3よりやり直す。

### 5. 調整ガス栓を開く



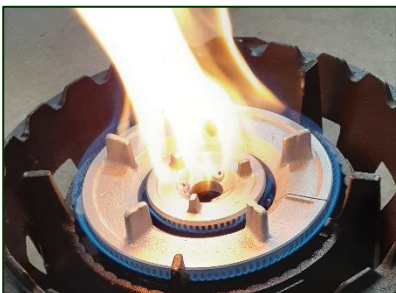
調整ガス栓の外側バーナー用と内側バーナー用を2つとも開く。写真は外側が閉じていて、内側が開いている状態。点火後はどちらかが開いているだけでも良い。

### 6. 着火して火力調整



点火つまみを逆時計回りに半周弱回して着火して、点火後5秒くらい保持して手を離す。自動点火なのでライター不要。点火後はこのスイッチで火力調整を行う。

### 7. コンロの炎が赤い時



これは空気不足により不完全燃焼状態。特に屋内においては、この状態で使用すると一酸化炭素中毒を起こす危険性が高まるので、ただちに空気調整をする。

### 8. 空気調整をする



点火状態で、手前を少し持ち上げて2つの空気調整ダイヤルを時計回して、完全に赤い炎の状態に。その後、炎が青くなるまで、ゆっくりと反時計回りに回していく。

### 9. 正常な炎と使用後は



安全な燃焼状態。  
使用後は、点火つまみを「止」の位置に戻してプラコンボのガス栓を横にして止める。手順3のカチット先端を引きながら外す。